

3月21日、まちづくりセンターにおいて、当協議会会長で本町3丁目の自治会長でもある辻本氏の呼びかけに、本町2丁目、本町4丁目の各自治会長が応じ、「刀根山道の舗装工事」を中心に、「安全に楽しく歩ける通

りづくり」について話し合われました。

出席者 本町2丁目自治会長 小野 幸彦氏
 本町4丁目自治会長 丸山 和正氏
 本町3丁目自治会長 辻本 龍男氏 (*)
 * 豊中駅前まちづくり推進協議会 会長

刀根山道の舗装工事について

丸山氏：歩道の敷石が新しくなったので、歩道と車道の区別がはっきりして歩きやすくなるのではないかと思います。

小野氏：最近整備される道路を見ているすとバリアフリーを考え、車道と歩道の段差がなく、その境目の所々に柵を設けるのが多いのですが、今回はそうならない

のですね。

辻本氏：歩道を下げると、店との段差が出てくるので、今回は避けたいですね

小野氏：今回の工事で、とんぺい前からファミリーマート前までと、はる久前から綿谷園芸の横に横断歩道が付き、通学路の安全性も改善されると期待しています。

刀根山道の白線（路側帯）の今後

小野氏：白線が引かれて、大変安全になりましたね。車も白線を意識するので、ゆっくり走るようになり、歩行者も以前よりは安心して歩けるようになりました。今後は石畳とかカラー舗装にして車道と明確に区別すると、もっと安全に歩けるようになりそうです。

辻本氏：白線を引いて頂くまでに2年かかりました。沿道の方々一人ひとりの同意を頂き、やっと実現できました。3丁目の自治会員さん達には白線についてアンケートを取りましたが一応に良かったという反応でした。今年度中に一番街に続き、和楽さんから千里川までの工事が始



まる予定です。白線内の路側帯をどのようなデザインにするかは早急に住民の皆

さんにご意見を伺い市に伝えるつもりです。そのための住民アンケートを実施する際は是非とも2丁目の自治会の方々にも参加して頂きたいと考えています。

小野氏：アンケートについては前向きに検討したいと思えます。一番街でもそうなんですが、白線内に自転車やみだしがありますね。なんとか協力してもらって、安心・安全な通りにして行きたいですね。

光源寺の前の道(本町54号)

丸山氏：最近では自転車の事故が多発しています。光源寺の前の道(本町54号線)は大変危険です。車と自転車、自転車同士、歩行者と自転車の事故が大変多いです。道が狭く、死角になる曲がり角も多く、はみ出し電



柱も多いこの道をかなりのスピードで走る車や自転車を沢山見かけます。ミラーの設置が徹底されていない所もあり、何とか改善できないものかと常々思っています。

辻本氏：あの道は3丁目にとっても危険な道と思っています。改善のために協議会は3丁目と4丁目の方々と市とで検討する場を設ける事もできます。

次号4月中旬号に後半を掲載します。 豊中駅前まちづくり推進協議会

会 員
募 集 中

共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して
住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費(一口以上何口でも)
個人会員一口 300円
商店会員一口 1,000円

問い合わせ先:
まちづくりセンター(協議会事務局)
TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190